

アジア最大のスポーツの祭典を象徴するスローガンが決定!



陸上競技 男子4×100mリレー 金メダル
(山縣亮太、多田修平、桐生祥秀、ケンブリッジ飛鳥)



開会式



水泳(競泳) 女子400m個人メドレー 金メダル
(大橋悠依)

第18回アジア競技大会(2018/ジャカルタ・パレンバン)

第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)スローガン

IMAGINE ONE ASIA

ここで、ひとつに。

スポーツには、言語や文化、国境を越えて、人々を結びつける力があります。愛知・名古屋2026大会では、スポーツが持つこの力を活かし、さらには、多様化が進む社会に生きる私たちひとりひとりが、それぞれの「ONE ASIA」を想像(IMAGINE)することで、絆を深め、未来へ向かって進んでいけるようにとの願いを込めたものです。また、選手、ボランティア、観客など大会に関わる人々が、様々な時間や空間、体験や感動を共有し、ひとつになっていこうという思いも込めました。



スローガン制作者 坂本和加さんからのコメント

モノもコトもどんどん多様化する、複雑な時代に生きている私たちが「しぜんと、ひとつになる」。スポーツの、その不思議な力を借りて、ひとりひとりがワンアジアをイメージできるように。言葉や人種にとらわれない大きな概念が言葉の翼をもつよう願いを込めました。

profile: コピーライター/合同会社コトリ社代表。主な作品に、「WAON(イオンの電子マネー)」「行くぜ、東北。(JR東日本)」など、多数の企業のキャッチコピーやスローガン、ネーミングを手がけている。



記者発表の様子(2019年10月18日)

第20回アジア競技大会スローガン選定委員会選定委員

[選定委員長] 廣村 正彰(廣村デザイン事務所代表/グラフィックデザイナー)

[選定委員(五十音順)] 北川 啓介(名古屋工業大学大学院工学研究科教授/建築学者)、

田中 里沙(事業構想大学院大学学長/協会会議取締役副社長)、

福里 真一(ワンスカイ/クリエイティブディレクター/コピーライター)、

矢野きよ実(パーソナリティ/書道家)

愛知・名古屋大会の実施競技を発表!

このたび、アジア・オリンピック評議会(OCA)に提出する大会開催基本計画を作成しました。

この計画は組織委員会が開催準備・運営を行う上で必要となる各分野における基礎的な事項と、大まかな準備スケジュールを示した基本的な計画であり、愛知・名古屋大会の実施競技として、オリンピック中核28競技が盛り込まれました。

今後、パリオリンピック追加競技やアジア競技大会ならではの競技、組織委員会提案競技、OCA提案競技を順次決定する予定です。



バスケットボール(女子) 日本vs中国
第18回アジア競技大会(2018/ジャカルタ・パレンバン)

今回計画に盛り込まれたオリンピック中核28競技

水泳、アーチェリー、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、ボクシング、カヌー・カヤック、自転車競技、馬術、フェンシング、サッカー、ゴルフ、体操、ハンドボール、ホッケー、柔道、近代五種、ボート、ラグビー、セーリング、射撃、卓球、テコンドー、テニス、トライアスロン、バレーボール、ウエイトリフティング、レスリング

2020年3月に向けてエンブレムデザインを選定中です。

エンブレム選定の流れ

1

第20回アジア競技大会エンブレムデザイン募集事務局にて応募されたデザインが募集要項の要件を満たしているかチェックします(形式審査)。

2

第20回アジア競技大会エンブレム選定委員会にて選定候補を5案程度まで絞り込みます。

4

第20回アジア競技大会エンブレム選定委員会にて最終1案を選定します。
その後、組織委員会の理事会で最終決定します。
決定時期 2020年3月(予定)

3

5案程度の選定候補について皆様からの意見を募集します。
意見募集時期 2020年2月(予定)

大会に関する情報は公式SNSをチェック!

Twitter

愛知・名古屋2026アジア競技大会
@AsianGames_2026



Instagram

愛知・名古屋2026アジア競技大会
asiangames_2026



Facebook

愛知・名古屋2026アジア競技大会
@AsianGames2026AichiNagoya



一般財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会

お問い合わせ

メール/ainagoc@aichi-nagoya2026.org

電話/052-951-2026 (受付時間: 平日9:00~17:00)

スポーツくじ

